

NIUピア・サポート学生組織の成り立ち

長崎国際大学では、開学当初より各学部・学科において有志による障がい学生へのピア・サポート活動が行われてきた。その活動をベースとして、2017年度よりキャンパスライフ・ヘルスサポートセンター（CHサポートセンター）内に、全学的な組織として障がい学生支援の部門を設け、ピア・サポート活動を本格的に開始した。さらに2018年度には、学生が主体となってピア・サポート活動の充実を図るため、NIUピア・サポート学生組織（NPS）を立ち上げ、その運営をおこなう執行部も組織された。

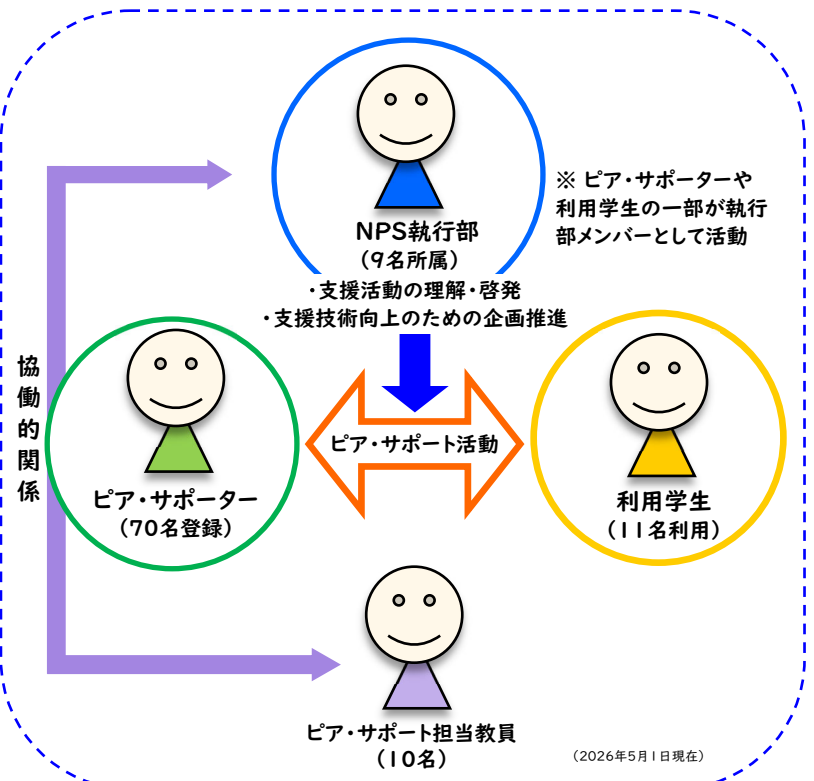
本学におけるピア・サポート活動の変遷

年度	内 容
2000	長崎国際大学 開学 ゼミ担当教員や学生有志による障がい学生へのピア・サポート活動 開始（無償）
2013	国際観光学科 ピア・サポート活動開始（有償） 薬学科 Learning Assistant 制度開始（有償）
2014	社会福祉学科 Student Assistant 制度開始（有償）
2017	教育基盤センター 学修支援部門 開設 全学生を対象とした学修支援を目的とするピア・サポート活動 開始（有償） CHサポートセンター 障がい学生支援部門 開設 修学上の配慮を必要とする学生を対象としたピア・サポート活動 開始（有償）
2018	NIUピア・サポート学生組織 設立（NPS） NIUピア・サポート学生組織 執行部 設立（NPS執行部）
2020	本学における遠隔授業の導入 遠隔授業におけるピア・サポート活動 開始（有償）

ピア・サポート活動の組織図

ピア・サポート活動では、学年・学部学科を問わず、すべての学生（ピア・サポーター）と修学上の配慮を必要とする学生（利用学生）の人間関係を基盤とした助けあい・支え合いによるサポートを提供する。

執行部は、担当教員らと協力しながら、ピア・サポート活動の理解・啓発の促進や、さらなる支援技術の向上を目的とした研修会の企画・運営などを行っている。



NIUピア・サポート学生組織 執行部

NPS執行部の役割

- ① ピア・サポート活動の理解・啓発
- ② ピア・サポーターの支援技術向上のための取組（具体的な活動として、大学キャンパスのバリアフリーマップの作成や、先進校の視察、ピア・サポーター研修会の企画・運営、SNSによる活動報告などの取り組みを行っている）

NPS執行部メンバーとして身についてたこと

- ・ 物事を俯瞰的にみられるようになり、あらゆる場合に対応できる力が身についた。
- ・ 主体的に考え、自分自身の意見を述べられるようになった。
- ・ 利用学生やピア・サポーターの立場から物事を考えられるようになった。
- ・ 意見を出し合い、協力する大切さを学んだ。

NPS執行部の主な活動

【定例会】

ピア・サポート活動の課題や支援方法について、毎月意見交換を行っています。



【ピア・サポーター研修会】

支援技術の向上を目指して、さまざまな研修会を企画しています。



【執行部メンバー】

さまざまな学部学科の1年生から4年生が日々、熱心に活動しています。

